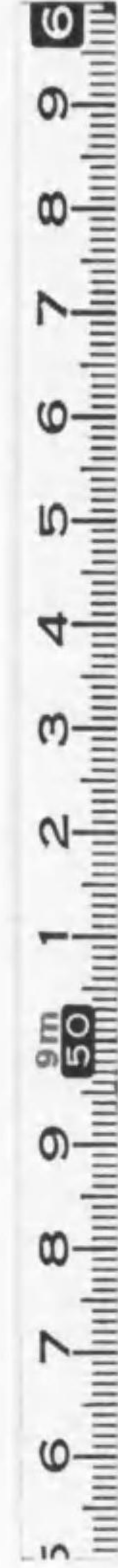
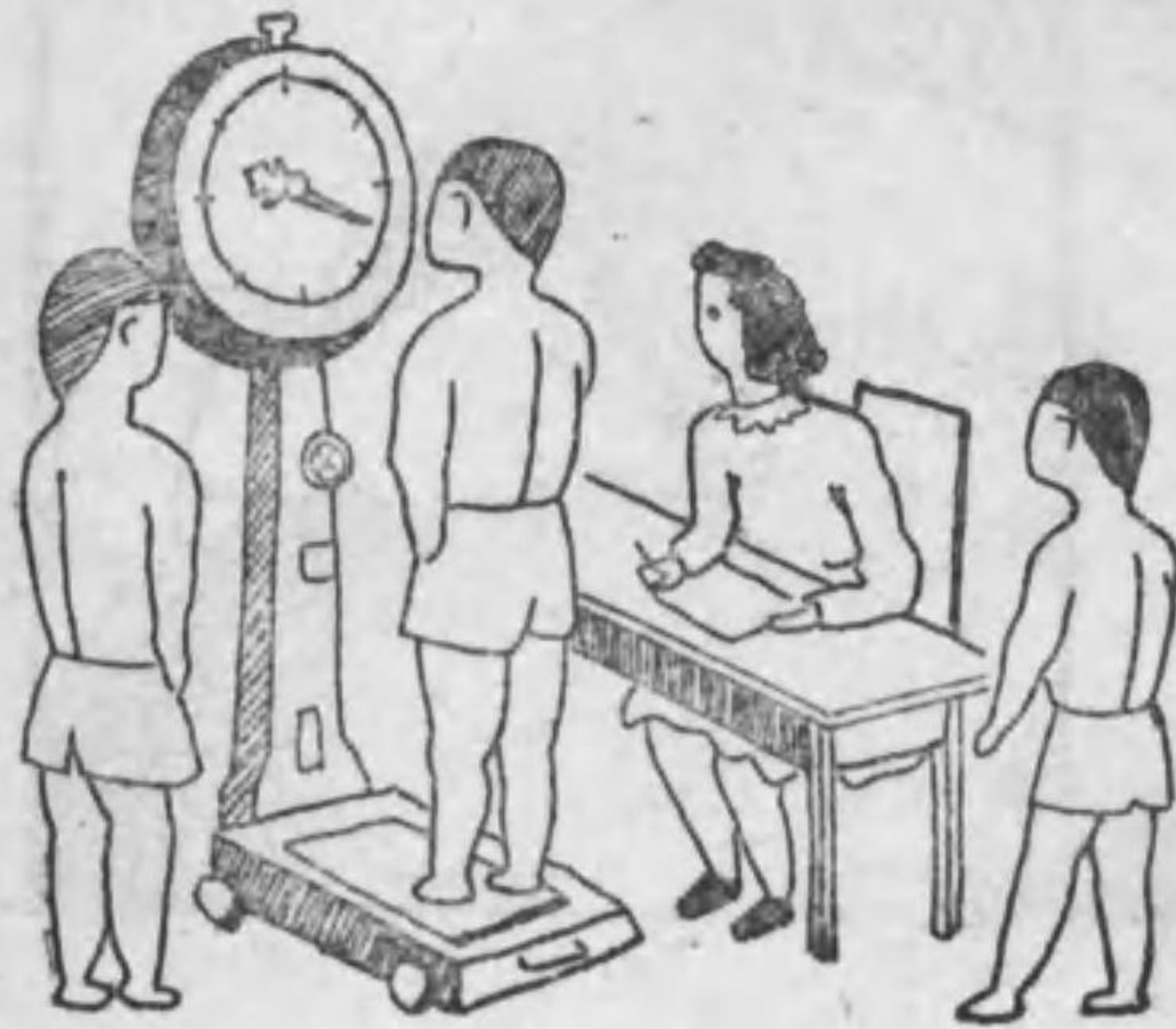




始



[体重測定]



9月の体重測定をきょう

していただいた。

正夫君の組の各人の体重は下の表の通りであった。

はん	A kg	a kg	B kg	b kg	C kg	c kg
1	30.0 (28.8)	30.3 (29.2)	26.0 (25.2)	21.5 (21.1)	28.7 (28.2)	31.5 (29.8)
	D	d	E	e	F	f
2	25.0 (24.0)	29.8 (28.5)	27.3 (27.8)	34.8 (27.8)	24.5 (23.5)	32.3 (31.5)
	G	g	H	h	I	i
3	28.4 (28.2)	28.2 (27.8)	27.8 (27.8)	27.2 (27.0)	28.0 (26.2)	32.5 (32.2)
	J	j	K	k	L	l
4	31.0 (30.5)	26.0 (25.8)	28.3 (28.2)	32.5 (32.2)	25.5 (25.5)	25.0 (23.5)
	M(正夫)	m	N	n	O	o
5	30.0 (29.5)	27.8 (27.2)	31.8 (32.0)	27.5 (26.2)	25.8 (24.5)	28.0 (26.8)
	P	p	Q	q	R	r
6	26.3 (25.8)	33.2 (32.0)	36.5 (35.5)	32.0 (29.0)	24.5 (23.5)	38.6 (36.5)
	S	s	T	t	U	
7	31.5 (30.0)	29.5 (27.8)	32.8 (32.5)	27.5 (26.3)	32.3 (31.5)	

大文字 男
小文字 女
()の中は
4月の体重

前ページの表では見にくいから、グラフ用紙を用意して男女別にぼうグラフであらわしてみよう。

—男女別に—

最も重いのはだれて、なん貫になるか計算しよう。

最も軽いのはだれて、なん貫だろう。

4月にくらべ、最もふえたのはだれだろう。

軽くなった人は。

9月の平均を出してみよう。

4月の平均とくらべよう。

(1) つぎの割算の答は四捨五入して、小数第一位まで求めよう。

83)9135

136)82452

578)7345

58624 ÷ 53

13875 ÷ 124

75163 ÷ 345

64329 ÷ 487

28455 ÷ 918

91461 ÷ 742

44332 ÷ 276

37268 ÷ 653

80007 ÷ 894

11111.8 ÷ 333

(4)

(2) 割算の答をたしかめるのにつぎの方法がある。

$$\begin{array}{r} 275 \\ 268 \overline{) 73845} \\ \underline{536} \\ 2024 \\ \underline{1876} \\ 1485 \\ \underline{1340} \\ 145 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 275 \\ \times 268 \\ \hline 2200 \\ 1650 \\ 550 \\ \hline 73700 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 73700 \\ + 145 \\ \hline 73845 \end{array}$$

つぎの計算はちがっていないか驗算してみよう。

$$\begin{array}{r} 97 \\ 697 \overline{) 67618} \\ \underline{6273} \\ 4888 \\ \underline{4879} \\ 9 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 236 \\ 348 \overline{) 82205} \\ \underline{696} \\ 1260 \\ \underline{1044} \\ 2165 \\ \underline{2088} \\ 77 \end{array}$$

(3) つぎの計算をしよう。

1235×24

3168×15

2436×312

5243×226

4253×448

8254×536

9396×541

7613×734

6677×246

1357×975

7498×987

6487×768

12.56×358

34.75×692

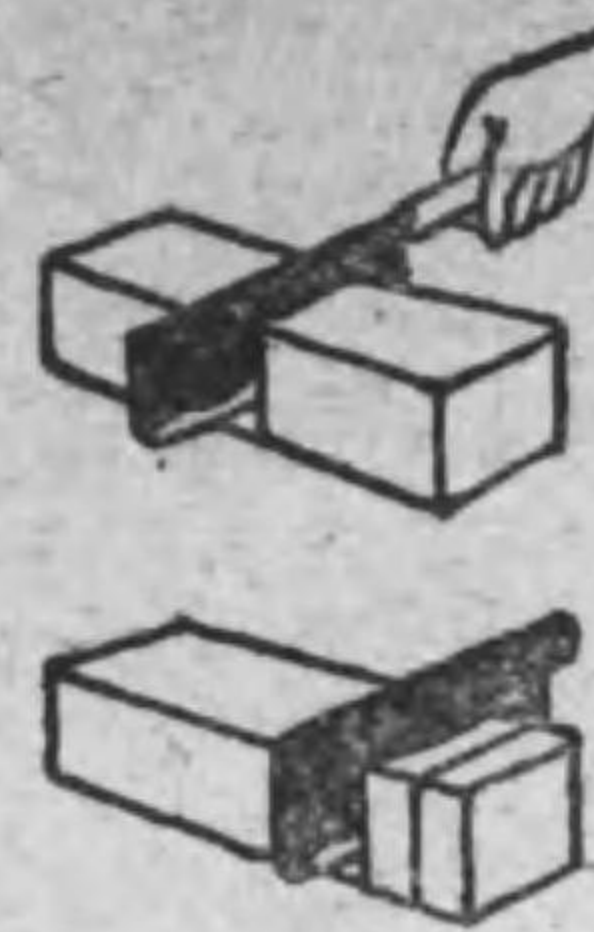
70.08×839

46.03×107

52.07×643

1.006×809

(5)



(4) 割算には2つの意味がある。じっさいの場合について考えてみよう。

(5) つぎの割算を分数の形になおそう。

$$\begin{array}{cccc} 1 \div 2 & 1 \div 7 & 12 \div 16 & 6 \div 8 \\ 3 \div 5 & 4 \div 9 & 7 \div 22 & 9 \div 36 \end{array}$$

(6) つぎの□の中へ適当な数字を入れよう。

$$\frac{1}{3} = \frac{\square}{6} \quad \frac{1}{4} + \frac{1}{4} = \frac{2}{\square} = \frac{\square}{2}$$

$$\frac{\square}{5} + \frac{2}{5} = \frac{4}{5} \quad \frac{\square}{7} + \frac{\square}{7} = 1$$

$$\frac{1}{2} + \frac{1}{5} = \frac{\square}{\square} + \frac{\square}{\square} = \frac{7}{\square}$$

$$\frac{1}{3} - \frac{1}{7} = \frac{7}{\square} - \frac{\square}{21} = \frac{\square}{\square}$$

$$\frac{1}{2} - \frac{\square}{9} = \frac{9}{\square} - \frac{8}{\square} = \frac{\square}{\square}$$

(7) たての和も横の和もななめの和もみな等しくなるように、あいたところへ分数を入れよう。

$\frac{6}{17}$		
	$\frac{5}{17}$	$\frac{3}{17}$
		$\frac{4}{17}$

	$\frac{1}{8}$	$\frac{1}{3}$
		$\frac{3}{8}$
$\frac{1}{4}$		$\frac{1}{6}$

[すい か]



(1) 秋子さんのうちで3人がすいかの4つ切りを1つずついただいた。

$$\frac{1}{4} + \frac{1}{4} + \frac{1}{4} = \frac{1}{4} \times 3 = \frac{3}{4}$$



上の説明がわかったらつぎの計算をしよう。

$$\frac{1}{3} \times 2$$

$$\frac{1}{7} \times 5$$

$$\frac{1}{4} \times 3$$

$$\frac{1}{8} \times 3$$

$$\frac{2}{5} \times 2$$

$$\frac{2}{9} \times 4$$

$$\frac{5}{13} \times 2$$

$$\frac{3}{11} \times 3$$

$$\frac{1}{15} \times 6$$

$$\frac{3}{23} \times 7$$

$$\frac{1}{24} \times 5$$

$$\frac{4}{31} \times 7$$

$$\frac{1}{4} \times 2$$

$$\frac{1}{6} \times 3$$

$$\frac{2}{8} \times 2$$

$$\frac{4}{15} \times 3$$

$$\frac{5}{18} \times 2$$

$$\frac{4}{27} \times 5$$

$$\frac{6}{35} \times 5$$

$$\frac{2}{33} \times 11$$

$$\frac{5}{36} \times 7$$

(2)

$$\frac{1}{2} \times 2 = \frac{2}{2} = 1$$



$$\frac{1}{2} \times 2$$

$$\frac{1}{3} \times 3$$

$$\frac{1}{4} \times 4$$

$$\frac{1}{5} \times 2$$

$$\frac{2}{9} \times 3$$

$$\frac{5}{21} \times 3$$

$$\frac{5}{28} \times 4$$

$$\frac{1}{23} \times 20$$

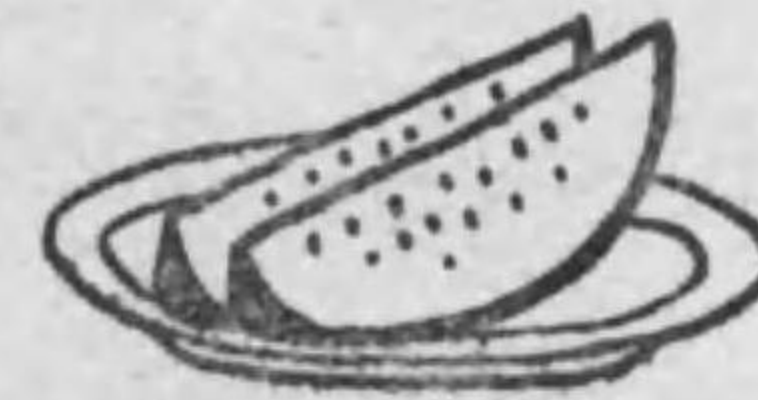
$$\frac{9}{36} \times 4$$

$$\frac{3}{22} \times 11$$

$$\frac{5}{35} \times 7$$

$$\frac{1}{26} \times 13$$

(3) A.



おとうさんが、大きなすいかを

1つ買ってこられたので、おかあ

さんがそれを16に切られ、家族

6人が2切れずつ食べた。食べたのは全体のいくらになるだろう。

B.



残ったので、みつ豆を作ることにな

った。 $\frac{1}{32}$ が1人分て6人分つくった。

まだあとにどれだけ残っているだろう。

(8)

(4) すいかの $\frac{1}{2}$ を 2 等分すると。

$$\frac{1}{2} \div 2 = \frac{1}{2 \times 2} = \frac{1}{4}$$



$$\frac{1}{4} \div 2$$

$$\frac{1}{8} \div 2$$

$$\frac{1}{16} \div 2$$

$$\frac{2}{3} \div 2$$

$$\frac{3}{4} \div 3$$

$$\frac{2}{5} \div 2$$

$$\frac{5}{8} \div 3$$

$$\frac{5}{9} \div 5$$

$$\frac{4}{9} \div 2$$

$$\frac{5}{12} \div 2$$

$$\frac{3}{10} \div 3$$

$$\frac{5}{6} \div 4$$

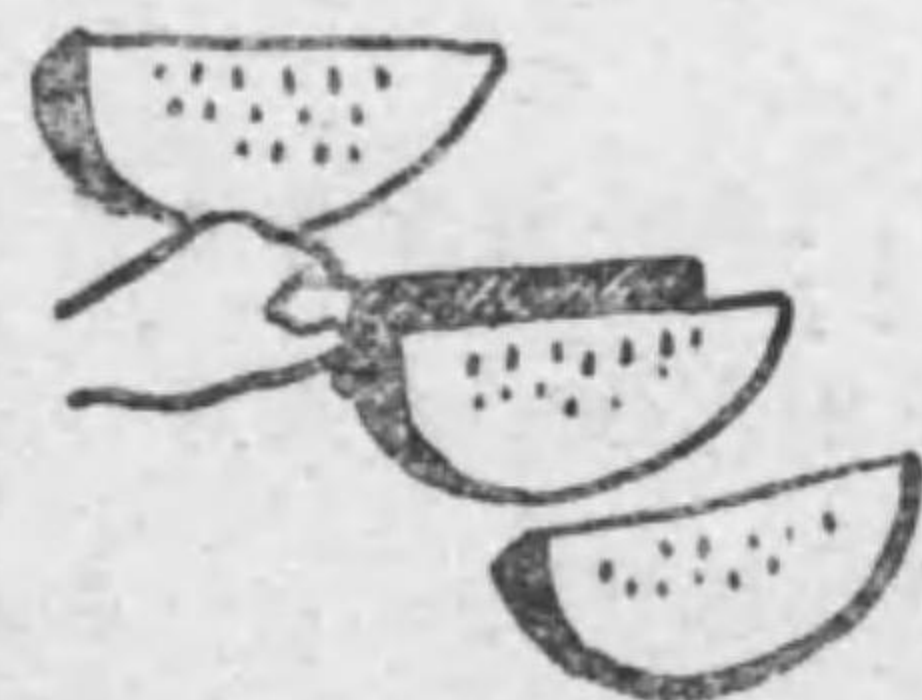
$$\frac{1}{7} \div 3$$

$$\frac{6}{18} \div 2$$

$$\frac{8}{15} \div 2$$

(5) すいかの $\frac{1}{4}$ を 4 等分した 1 切れは、1 この何分の何といえよ。

(6)



すいかの $\frac{3}{4}$ を 2 人でわけると、1 人分は 1 このどれだけになるだろう。

(9)

(7) つぎの問題の答のうち正しいのに ○ をつけよう。

$$\frac{1}{5} + \frac{1}{3} = \begin{cases} \frac{2}{8} \\ \frac{2}{3} \\ \frac{8}{15} \end{cases} \quad \frac{1}{6} + \frac{1}{4} = \begin{cases} \frac{2}{12} \\ \frac{5}{12} \\ \frac{10}{12} \end{cases}$$

$$\frac{2}{3} - \frac{1}{9} = \begin{cases} \frac{1}{27} \\ \frac{10}{18} \\ \frac{5}{9} \end{cases} \quad \frac{5}{8} - \frac{5}{12} = \begin{cases} \frac{5}{24} \\ \frac{0}{12} \\ \frac{20}{24} \end{cases}$$

(8) □ の中に適当に数を入れよう。

$$\square \times 4 = \frac{12}{\square} = \frac{\square}{\square} \quad \frac{5}{\square} \times \square = \frac{\square}{36} = \frac{5}{\square}$$

$$\frac{\square}{15} \div \square = \frac{3}{\square} = \frac{1}{\square} \quad \frac{\square}{\square} \div 3 = \frac{\square}{24} = \frac{1}{\square}$$

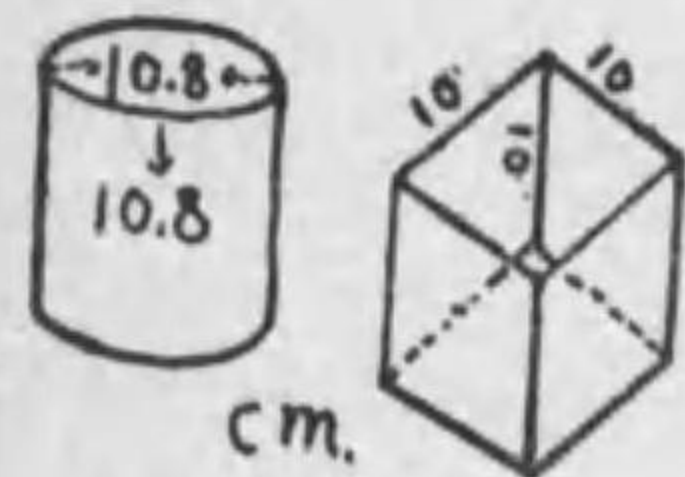
(9) つぎの計算をしてとく問題をつくってみよう。

A. $\frac{1}{5} \times 3 = \frac{3}{5}$

B. $\frac{1}{3} \div 3 = \frac{1}{9}$

(10)

[物の量]



(1) 左の図は1リットルの絵である。1リットル入る入物を集めてみよう。

水道を使用した分量の単位は

1 m³を使っている。

1 m³はなんリットルだろう。

$$1000 \text{ l} = 1 \text{ k l}$$

(2) 日本の石油の産出高は下の表の通りである。

昭12	391,000kl	自由に使うと1カ月分しかない
19	262,000kl	そうだ。なんに使うかしらべよう。
20	240,000kl	不そく分はどこから輸入するのだろう。
21	211,000kl	
22	192,000kl	私たちが自由に買えないわけは。

(3) 米の配給基準量は1日2.7合である。米ばかりの配給とすると1カ月間の量は。1カ年間には、
(1カ月は30日
1年は365日)

$$10 \text{ 合} = 1 \text{ 升}$$

$$10 \text{ 升} = 1 \text{ 斗}$$

$$10 \text{ 斗} = 1 \text{ 石}$$

(4) 1升は約1.8リットルである。5升は何リットルになるか。また4斗は何リットルになるだろう。

(11)

(5) 下の表は昭和22年の米の産額である。前ページ(3)からみて、たりる府縣には○、不そくする府縣には△印をつけよう。

都道府縣	米收穫高	主産地	人口
全 國	58,650,000		78,630,000
北海道	2,070,000	石狩平野	3,850,000
山 形	2,053,000	庄内平野	1,340,000
東 京	144,000	関東平野	5,000,000
新 潟	3,815,000	越後平野	4,120,000
愛 知	1,864,000	濃美平野	3,120,000
三 重	1,398,000	伊勢平野	1,420,000
滋 賀	1,526,000	近江盆地	860,000
京 都	842,000		1,740,000
大 阪	772,000	大阪平野	3,340,000
兵 庫	1,990,000	播磨平野	3,060,000
奈 良	597,000	奈良盆地	780,000
和 歌 山	582,000		960,000
岡 山	1,834,000		1,620,000
高 知	502,000		850,000
福 岡	2,233,000	筑紫平野	3,180,000

以上の府縣の他の縣についても、年鑑でしらべ研究しよう。

(12)

[テスト 1]

(1)

$$\begin{array}{r} 2579 \\ \times 975 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 3\Box6\Box \\ \times \Box\Box4 \\ \hline 154\Box6 \\ 30\Box\Box2 \\ \Box\Box\Box84 \\ \hline 2\Box\Box\Box9\Box6 \end{array}$$

$$412 \overline{)40050}$$

$$\begin{array}{r} \Box\Box \\ 7\Box6 \overline{)6\Box2.3\Box} \\ \underline{\Box\Box24} \\ 29\Box2 \\ \underline{\Box944} \\ \Box8 \end{array}$$

$$(2) \frac{1}{4} + \frac{7}{12}$$

$$\frac{2}{3} + \frac{5}{24}$$

$$\frac{5}{6} - \frac{13}{36}$$

$$\frac{7}{8} - \frac{7}{32}$$

$$\frac{2}{5} \times 2$$

$$\frac{1}{9} \times 9$$

$$\frac{1}{12} \times 6$$

$$\frac{3}{4} \div 2$$

$$\frac{4}{7} \div 4$$

$$\frac{5}{12} \div 3$$

(3) + - × ÷ のふ号をつけよう。

$$5 + 3 = 10 - 2$$

$$2 \quad 4 = 40 \quad 5$$

$$12 \quad 4 = 32 \quad 2$$

$$15 \quad 6 = 3 \quad 7$$

$$6 \quad 9 = 18 \quad 3$$

$$10 \quad 3 = 21 \quad 3$$

$$24 \quad 3 = 16 \quad 2$$

$$3 \quad 5 = 60 \quad 4$$

$$36 \quad 4 = 7 \quad 2$$

$$4 \quad 6 = 19 \quad 5$$

$$5 \quad 3 = 8 \quad 7$$

$$4 \quad 4 = 7 \quad 9$$

(13)

[テスト 2]

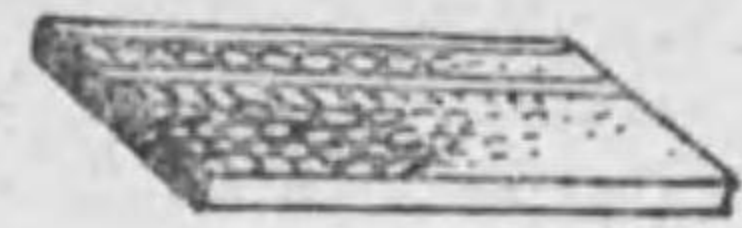
(1) 6人で畑の $\frac{1}{3}$ の草をとった。1人ではその畑のどれだけとったことになるだろう。

(2) ようかん1本を同じように8つに切って2切れずつ3人のお客さんに出した。残っているのは1本のどれだけにあたるだろう。

(3) 水 4m^3 は何 kl か。またその重さはなん t になるだろう。

(4) 1カ月1人分のしょうゆは5合の配給になっている。6人分ではどれだけになるか計算してみよう。

ある店では587人分のとうろくを受けている。毎月いくら分のしょうゆをあつかうことになるだろう。



[買物帳]

残高の記入と、しゅう入、支出の計を出し合計するらんに記入しよう。

月日	摘要	しゅう入	支出	残高
10.1	繰越金	5238.40		
	シャツ		535.00	
	パンツ		116.00	
	くつ		230.00	
	米10日分		620.40	
	魚		210.00	
	たまねぎ		72.00	
	入浴料		60.00	
2	りんご		120.00	
	ポタシ		36.00	
	雑誌		55.00	
3	ソース		80.00	
	さといも		135.00	
	かつおぶし		60.00	
	せっけん		55.00	
4	たばこ		150.00	
	電車バス		900.00	
	次頁へ			

(点線の上は赤線をひく)

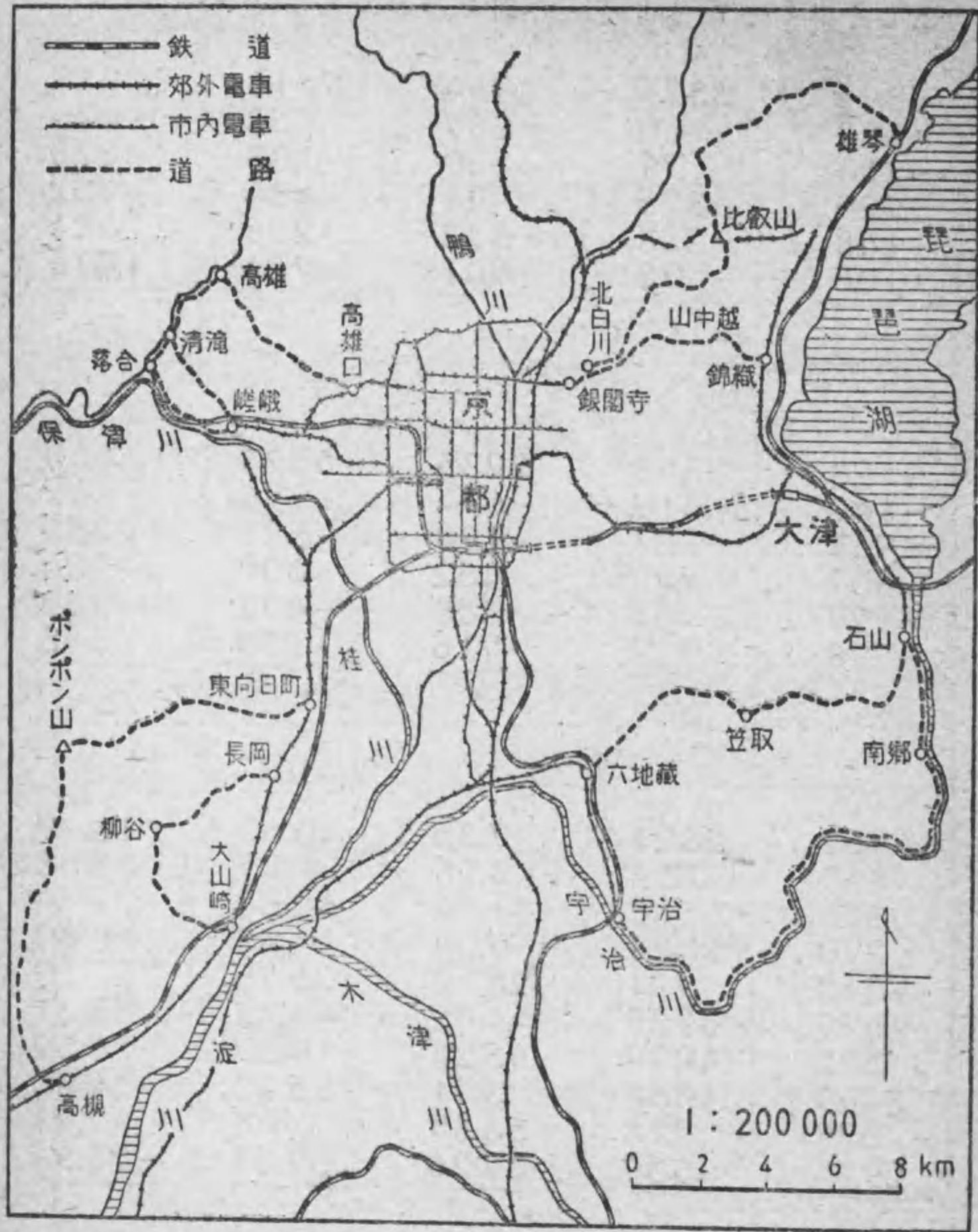
正しく早くできるよう、時間をはかりたびたび練習しよう。

5892	3321	4764	7916	6213
-589	-950	-237	-953	-876
-264	-79	-350	-183	-628
-920	-325	-71	-484	-952
-148	-258	-832	-206	-481
-105	-73	-501	-964	-796

9128	8343	3235	6523	4468
-142	-519	-674	-774	-869
-768	-681	-198	-581	-351
-609	-927	-452	-609	-204
-927	-163	-358	-472	-736
-779	-829	-716	-158	-548

4752	2821	7.35	40.65	13.99
840	-584	-3.58	9.87	83.63
6395	-6089	81.74	62.54	-21.74
270	5524	-9.04	.33	50.39
-9243	721	78.60	-25.75	20.17
3577	-6938	41.92	43.88	75.31
502	-4279	-65.28	19.07	-81.59
3467	1060	3.71	-65.32	34.80
-579	278	53.37	.48	92.71
2936	639	87.26	57.39	-78.64

[えんそくの計画]



二地点間のきょりを糸かなにかではかり、200,000倍するかそれとも、下についている縮尺にあわせれば、実長が求められる。

- 正夫さんたちの秋のえんそくについて、地図を見ながら話し合いをしている。
- 茂君が石山から宇治川ラインを宇治まで歩いてはとっている。石山から宇治まで何kmあるのだろうか。
- 秋子さんは、「南郷まで船に乗りましょう。」とっている。乗船区間は何kmになるだろう。
- そのほか、つぎのような話も出ている。歩く道のりを地図でしらべてみよう。

A. 高雄口 → 高雄 → 落合 → 嵯峨
 ()km ()km ()km

全行程 ()km

B. 銀閣寺 →^{山中越}→ 大津
 ()km

C. 北白川 → 比叡
 ()km

D. 比叡 → 雄琴
 ()km

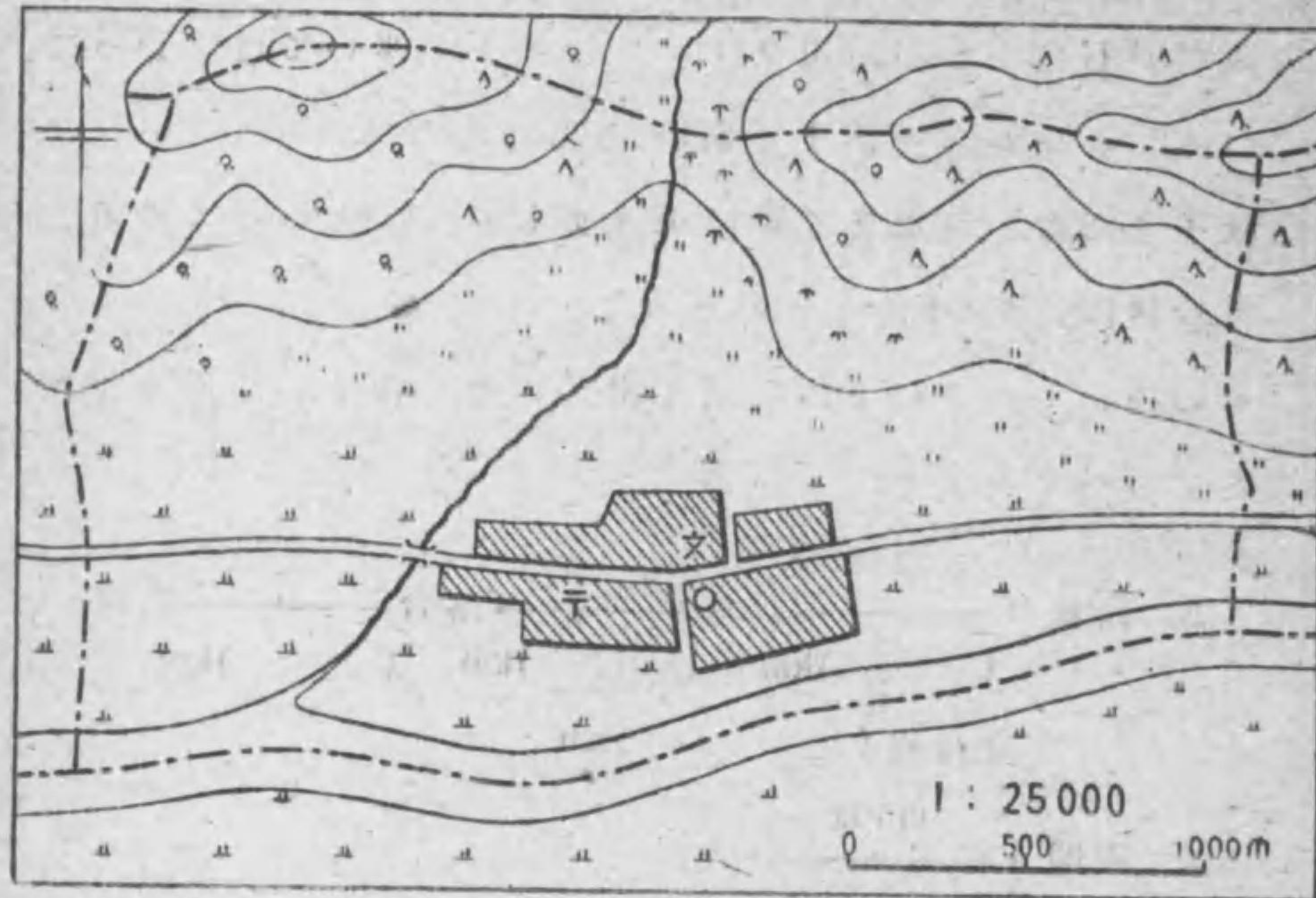
E. 東向日町 →^{ボンボン山}→ 高槻
 ()km

F. 長岡 →^{柳谷}→ 大山崎
 ()km

どこに決定するのがよいだろう。

[きょうどの廣さ]

私の村



地図のふ号で、文は____。○は____。〒は____。
 ◎は____。||||は____。∩は____。—は____。

地図は北が上である。

縮尺がついている。これは長さを上図ならば 25,000分の1にちぢめたものです。

- 1: 25,000 |km 4 cm | : 200,000 |km cm
- 1: 50,000 |km cm | : 300,000 |km cm
- 1: 100,000 |km cm | : 3,000,000 |0km cm

上図に4cm方眼をえがき何km²あるかしらべよう。

なぜ4cm方眼にすれば1方眼が1km²になるのか。



上図は____府と____縣の地図で、縮尺は____である。
 5kmは____cmになるから____cm方眼を書き____府
 と____縣の面積を求め、比かくしよう。

1方眼の面積は____km²。

府縣名	方眼の数	面積

註 方眼は.5までをとればよいことにする。

[いろいろな問題]

(1) 土地の廣さをいあらわすのにどんな單位があるか。

メートル法のほかに日本でむかしから用いている尺貫法というのがある。

(2) 1坪(歩)は6尺四方の廣さのことである。6尺を1間ともいう。1坪の廣さのものをさがしてみよう。(畳のみじかい方3尺 長い方6尺)

教室の廣さはなん坪あるだろう。

学校で室の坪数調べをしよう。

(3) この田は2石とれるとか、3石とれるとかいうが、これは1段についての米の收穫量をあらわしたものである。

30坪(歩) = 1畝

10畝 = 1段 1段 = 3坪

10段 = 1町 1町 = 30坪

私たちはこのような單位を使っていることがないだろうか。

(4) 1坪は約3.3m²である。1段は約なんm²になるか、また約なんaになるだろう。また1畝は約なんaだろう。



(5) 耕地整理をして1段ごとにくぎる。

1段のとり方にどんなのがあるか下に図形を書いてみよう。どの

形がよいか研究しよう。





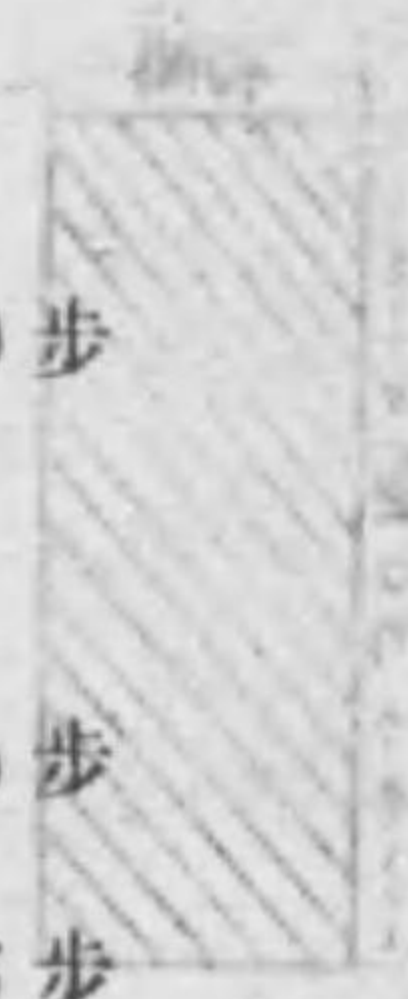
(6) 秋子さんの家では田を7段つくっている。平均1段から2石3斗とれたとおとうさんがおっしゃった。なんびょうになるだろう。

1びょうは4斗入り。



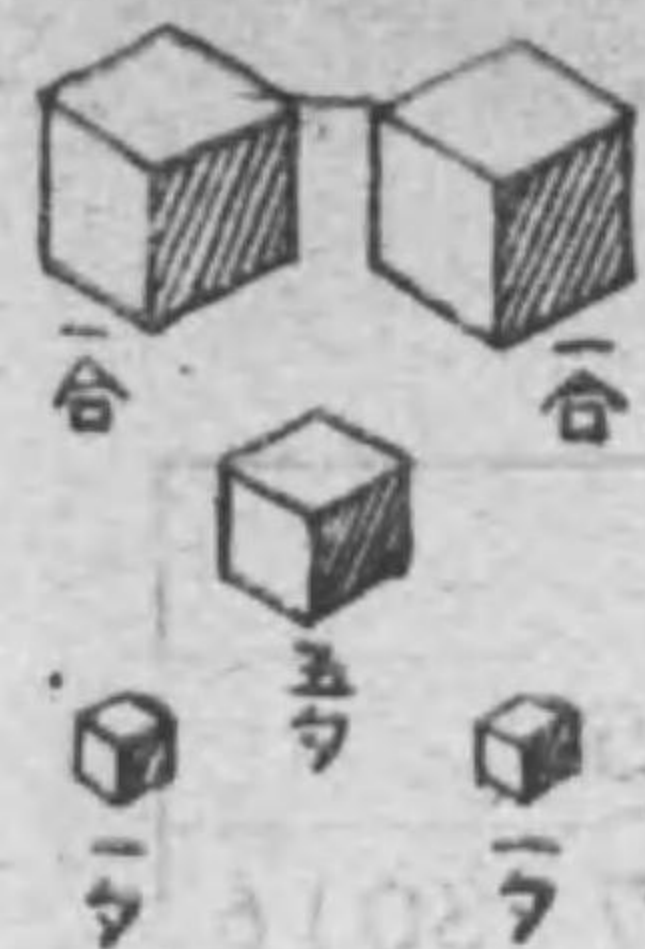
(7) 秋子さんの家は7段のほかに、あちらこちらに下のような畑がある。

- A 34番地 1段3畝10歩
- B 285番地 8畝
- C 78番地 26歩
- D 1365番地 6畝18歩
- E 343番地 1段1畝5歩



畑をあわせてなん段なん畝なん歩になるか計算しよう。

田畑合計ではいくらになるだろう。



(8) 1日2.7合の割で米の配給を受けるとして、1段2石とれる田は1年間何人を養うことになるか計算しよう。

1人1年分の米は段当り2石とれる田でどれだけの廣さが必要か計算してみよう。

(9) つぎの表は昭和22年度の作付面積と収穫高をあらわしたものである。平均1段からどれだけの収穫があったか計算してみよう。どんなことに気がつくか。

府 縣	米 收 穫 高	作 付 面 積	段 当 り 收 穫 量
三 重	1,398,000 石	65,700 町	
滋 賀	1,526,000	62,000	
京 都	842,000	36,700	
大 阪	772,000	32,200	
兵 庫	1,990,000	87,200	
奈 良	597,000	27,600	
和 歌 山	582,000	27,300	

[テスト 3]

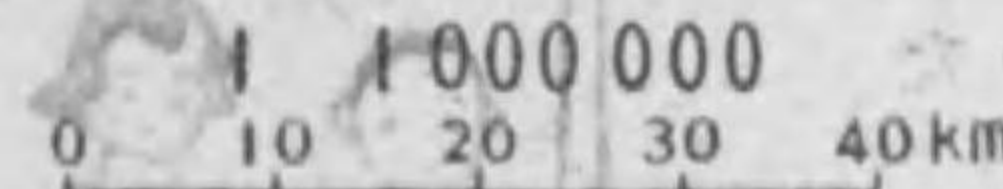
(1) そろばんで計算してあいたところをうめよう。

	A	B	C	D	E	計
1	168		245	928	735	
2	625	319			877	3016
3		683	653	792		2953
4	879	136	398	324	964	
5	928	545	961		153	3004
6			854	136	368	1851
7	479	847	752	514	512	
8	997	422		836		2931
計	4699		4271	5005	4432	

(2) 日本地図を出して、東京神戸間の鉄道の長さをはかってみよう。

- 東京——神戸(東海道線) _____ km
- 京都——名古屋(") _____ km
- 京都——大阪(") _____ km
- 大阪——神戸(") _____ km
- 京都——奈良(奈良線関西線) _____ km
- 大阪——名古屋(関西線) _____ km

[テスト 4]



(1) 左の地図はどこにある島だろう。

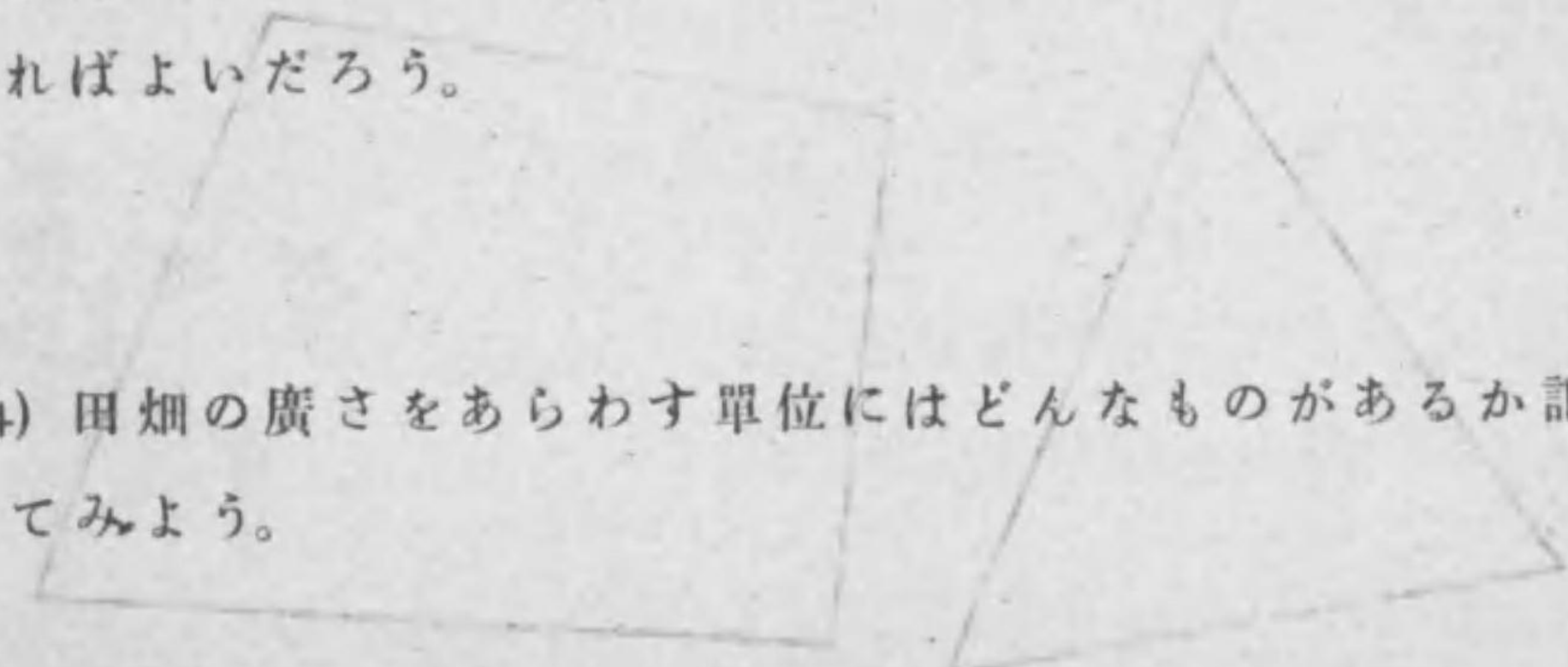


縮尺は、
 1 km が _____ mm にちぢめてある。
 5 mm は _____ km になる。
 これは 5 mm 方眼である。1 方眼
 _____ km² で方眼が _____ あるから
 面積は _____ km² になる。

(2) 1 段の田から米の平均収穫量 2 石とみて、2 町 3 段では何石とれるだろう。たわらに入れて何俵になるか計算しよう。

(3) 甘藷が 1 段から 500 貫とれるものとして、300 貫の収穫をしようとすれば、どれだけの廣さの畑に植えつければよいだろう。

(4) 田畑の廣さをあらわす単位にはどんなものがあるか記してみよう。



「いろいろな問題」

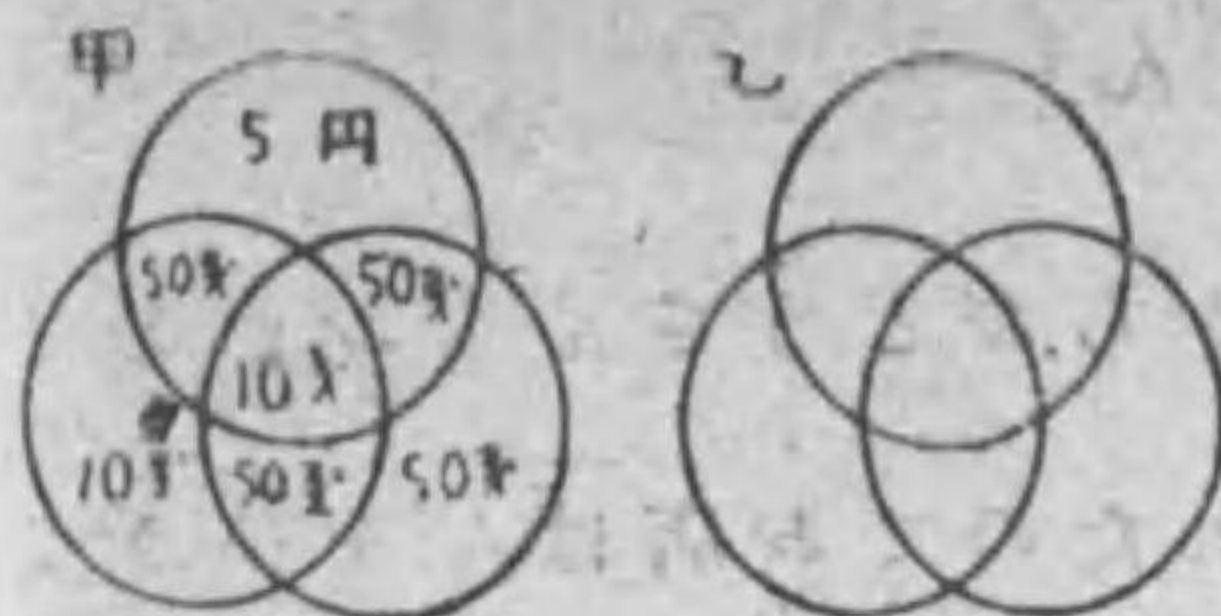


(1) 給食のミルクは、18人で450gを使う。857人ではなんkg使うことになるだろう。

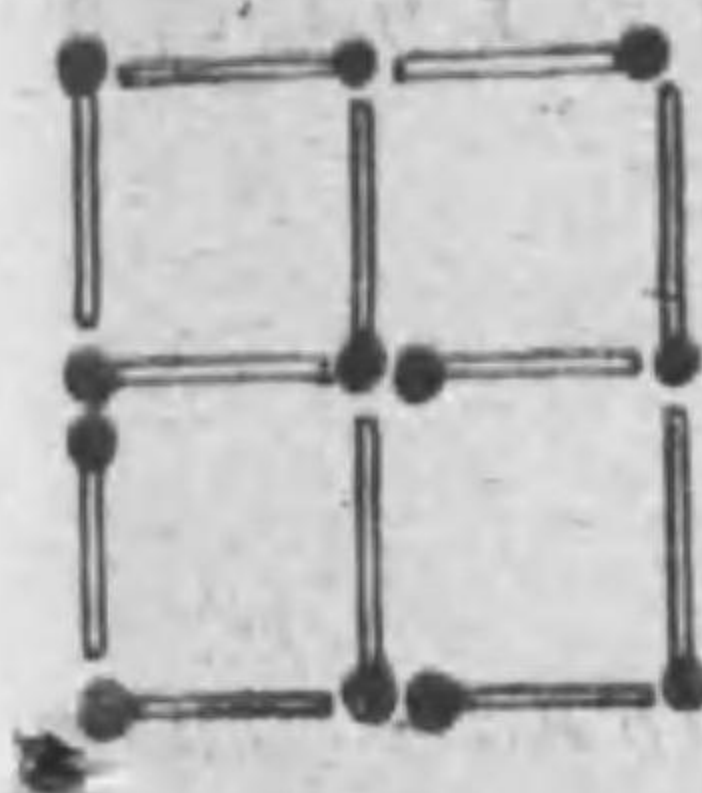
(2) 姉とおばさんの家へ行くのに、朝家を出るとき、時計をみたら8時25分であった。おばさんの家にひるすぎついたら、時計は1時18分をさしていた。いくらかかっただろう。



(3) つぎの形の角をはかって、それぞれよせてみよう。



(4) 甲の図の3つの円の金額が、ひとしくなるように入れかえ、乙図に書き入れよう。



(5) 左の図でマッチぼう3本を動かしてできる3この正方形を書いてみよう。また4本動かしてできる3この正方形を書いてみよう。

(6) A,B,C 3人がとうげの宿屋にとまった。ふろおけが小さくて1人ずつしか入れない。「あなたからどうぞ」「どうぞあなたから」と、先をゆずりあっている。どんな順の入り方があるだろう。



(7) A,B,C,D 4人がピンポン試合をすることになり、みんなと1回ずつ試合をすると1人がなん回試合することになるだろう。また試合は全部でなん回になるだろう。

[店 ば ん]



日曜日に朝からおとうさんもおかあさんもお出かけられたのでお店ばんをひき受けた。まちがわないよう下のように書きとめておいた。

売りあげ	支はらい	売りあげ	支はらい
ノート 2 ¥23.80		ペンじゅく 2 ¥40.00	
えんぴつ 5 ¥50.00		ペン先 4 ¥6.00	
インク 青 ¥60.00		半紙 2じょう ¥30.00	
そろばん ¥340.00		筆 箱 ¥80.00	
パス ¥90.00		画紙 5枚 ¥6.50	
組合費支はらい ¥150.00		色えんぴつ ¥13.30	
ピンポン球 2 ¥50.00		消しゴム ¥5.00	
手さげかばん ¥330.00		ざら紙 100枚 ¥30.40	
ノート 3 ¥35.70		三角じょうぎ ¥30.00	
雑誌 ¥55.00		グラフ用紙 ¥5.00	
本 (平和) ¥160.00		クレヨン ¥35.00	
クレヨン ¥65.00			
パス ¥75.00			

お帰えりになったので、お金をかんじょうしたら1465円70銭あった。ちがっていないかしらべてみよう。

じょうずになるためたびたび練習しよう。

4005	6321	3333	4112	2627
-973	-534	-218	-415	-215
-322	-265	-33	-807	-89
-968	-906	-650	-382	-765
-827	-727	-956	-654	-74
-258	-518	-97	-703	-316

9732	5248	4296	6329	3623
-742	-249	-327	-980	-624
-80	-118	-41	-408	-365
-251	-373	-958	-673	-434
-893	-748	-826	-395	-762
-38	-624	-147	-736	-147

915	4287	9253	38	4189
360	5326	6041	6395	6735
7249	6059	-719	-1042	-7431
-8151	1941	-1465	8571	4854
523	-2894	-8050	-65	6200
1009	4038	192	9402	-2573
6241	-2516	-684	-691	8924
-7398	3470	1507	3058	-2509
-702	-5692	6422	7216	9071
6347	9187	589	-4353	-1683

[木の 高さ]



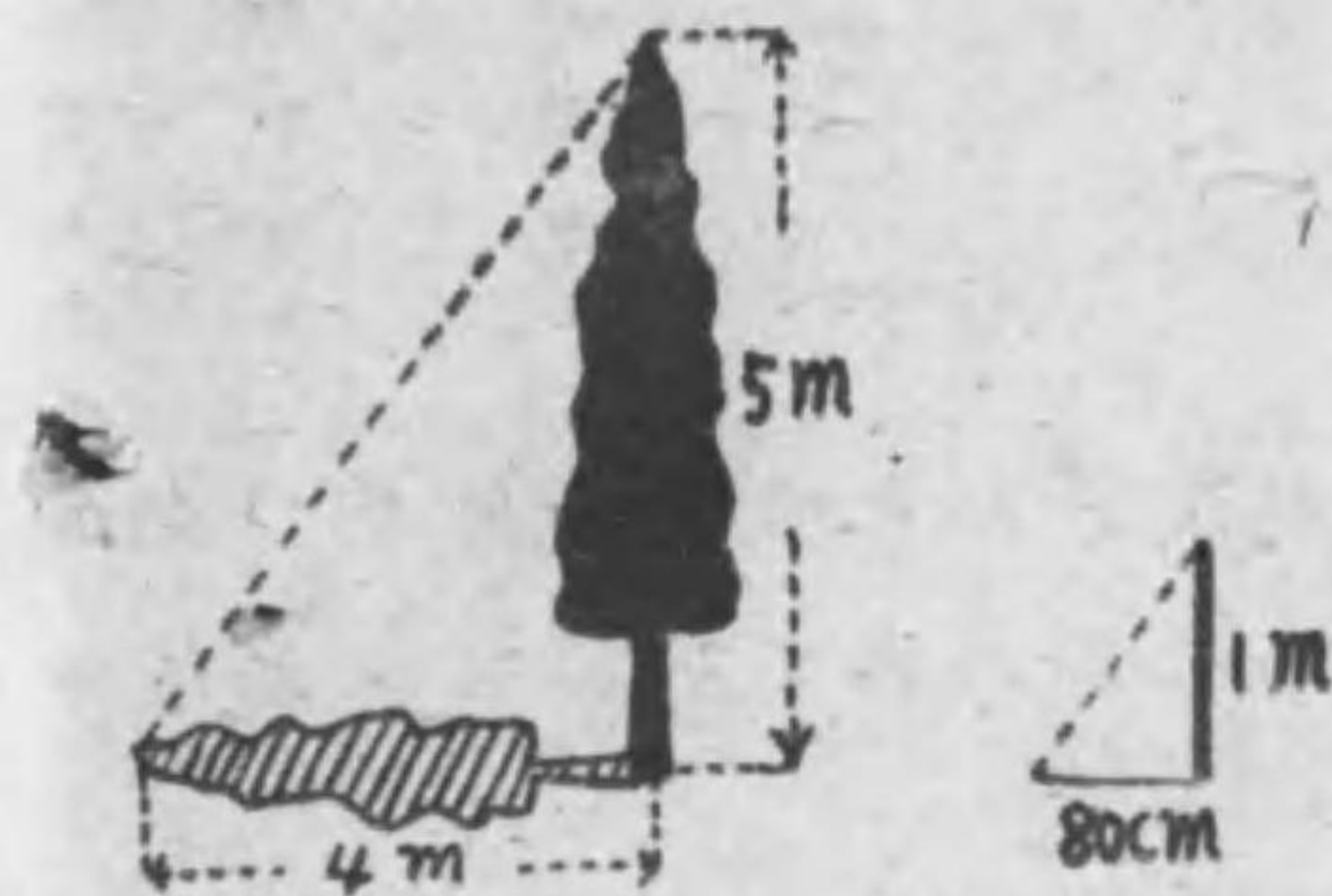
(1) 地図は縮尺のとり方で大きくも、小さくもえがける。大きさがちがって形の同じものを相似形という。

地図のほかに相似形のものがいくらかもある。さがして下に記してみよう。



(2) 正君は 60° または 45° の三角定規は大小にかかわらず、相似形であることに気がついた。そのことから影を見て木の高さをはかる方法を考えだした。

1m のぼうを鉛直に立て、そのかげの長さをはかり、木の影の長さとをくらべる。



$$400 \div 80 = 5 \dots \text{かげの比かく (倍)}$$

$$1\text{m} \times 5 = 5\text{m} \dots \text{木の長さ}$$

私たちが上の方法によって、ものの高さをはかってみよう。



(3) ふねをつくるのに、同じ形の模型をつくりいろいろな実験をする。つくるふねと模型とは相似形だそうだ。

つぎのもので相似形のものには○印をつけよう。

- A. 百円札と十円札
- B. ビンポン球とテニスボール
- C. おとなの手とこどもの手
- D. 大きな国旗と小さい国旗
- E. 太陽と月
- F. みじかいうつ釘と長いうつ釘

[縮 尺]

身長や体重または預金高、仕事の早さ、速力くらべをしたり、同じ大きさのものの目方を比かくしたりすることが私たちの生活ではしじゅう行われている。

同種類のもの、同じ体積のものは比べることができる。

差でいいあらわすことも多いが、ここではなん倍か、なん分のなにかでいいあらわす場合について研究することにしよう。

P30の地図の大きさ

$$\frac{1}{6,000,000} \xleftrightarrow[2]{2 \text{ 倍}} \frac{1}{3,000,000}$$

1 : 2 (1対2と読む)

1:2というような割合のあらわし方を比という。

(1) 道子さんの家では田8段と畑4段耕作している。田と畑の割合をいろいろな方法であらわそう。

(2) つぎの物は 1 cm^3 のおよその重さである。〔()内は実験値〕

水 1g アルコールと水の重さの比は、 $\frac{8}{10} = \frac{4}{5}$

アルコール .8g 水と水銀の重さの比は、

水 銀 14g(13.596g) 鉄と水銀の重さの比は、

アルミニウム 3g(2.6g) 鉛と水銀の重さの比は、

鉄 8g(7.9g) アルミニウムと鉄の重さの比は、

ニッケル 9g(8.9g) 銀と金の重さの比は、

鉛 11g(11.4g) 銀と白金の重さの比は、

銀 11g(10.53g) 金と白金の重さの比は、

金 19g(19.3g) 水銀と金の重さの比は、

白金 22g(21.5g) ニッケルと銀の重さの比は、

(3) 2合びんと5合びんがある。この容積の割合をあらわそう。

(4) 博君は600円、和子さんは700円郵便局へあずけている。2人のよ金高の割合をあらわそう。

(5) 1時間に、歩くと4km、自轉車だと15km進めるとして、歩く早さと、自轉車の早さの割合をあらわそう。

[テ ス ト 5]

(1) つぎの計算をしよう。

$$\begin{array}{r} 6374 \\ \times 3605 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4387 \\ \times 3291 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 382)69232 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 7891)56788 \\ \hline \end{array}$$

(2) 答は四捨五入して、小数第二位まで求めよう。

$$\begin{array}{r} .856 \\ \times 9235 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 9.547 \\ \times 6392 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1036)40.635 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 932)35.7 \\ \hline \end{array}$$

(3) 寒さに向うので学校ではガラスを入れている。「先生いくらかかるのですか。」「この前入れた値段で入れてくれる。その時は38枚で5245円はらった。」今67枚入れねばならない。いくら金額になるだろう。

[テ ス ト 6]

(1) 相似形を2組えがいてみよう。

(2) 50,000分の1の地図を、さらに $\frac{1}{2}$ に縮図した。地図上の1cmはなんkmになるか。また地図の大きさはどうだろう。

(3) 2l樽と5l樽の容量の比は。

(4) 人口密度は下の表の通りである。(1947年9月現在)

日 本	200 ^人	日本と韓国の人口密度の比は。
韓 國	120	日本と中國の人口密度の比は。
中 國	41	日本とアメリカの人口密度の比は。
イ ン ド	80	日本とブラジルの人口密度の比は。
ア メ リ カ	19	アメリカとイギリスの人口密度の比は。
ブラジル	5	
イギリス	196	
オランダ	277	
ソ 連	8	

[私の生活費]

(1) 年夫君の11月1カ月の生活費をわけると、左の図のようになる。その割合は、



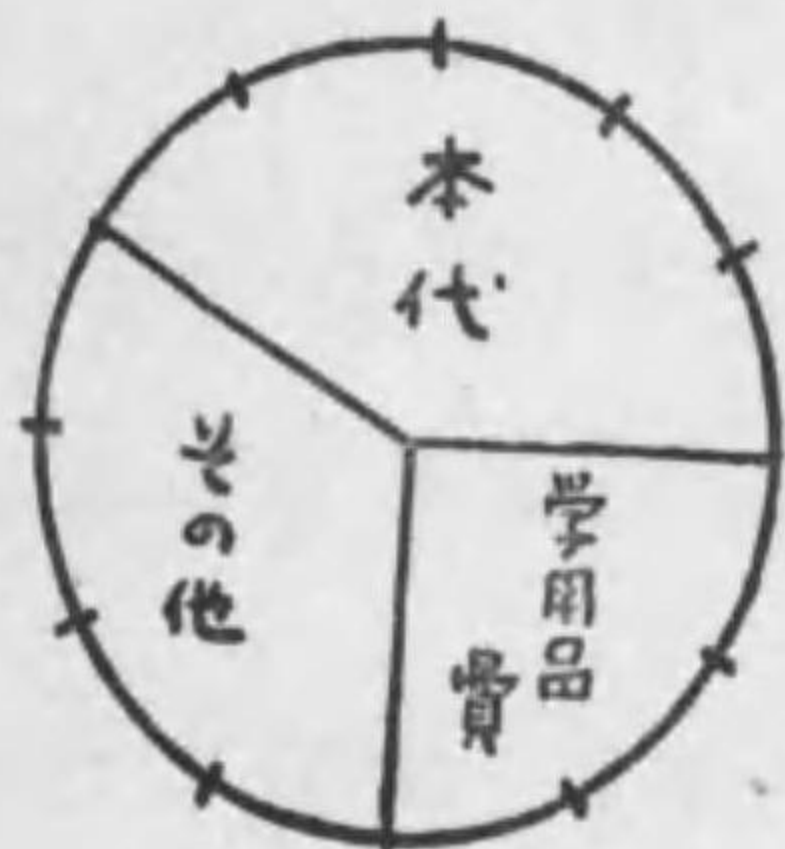
食物代 勉強費 その他

3 と 1 と 2 の割合でこれを

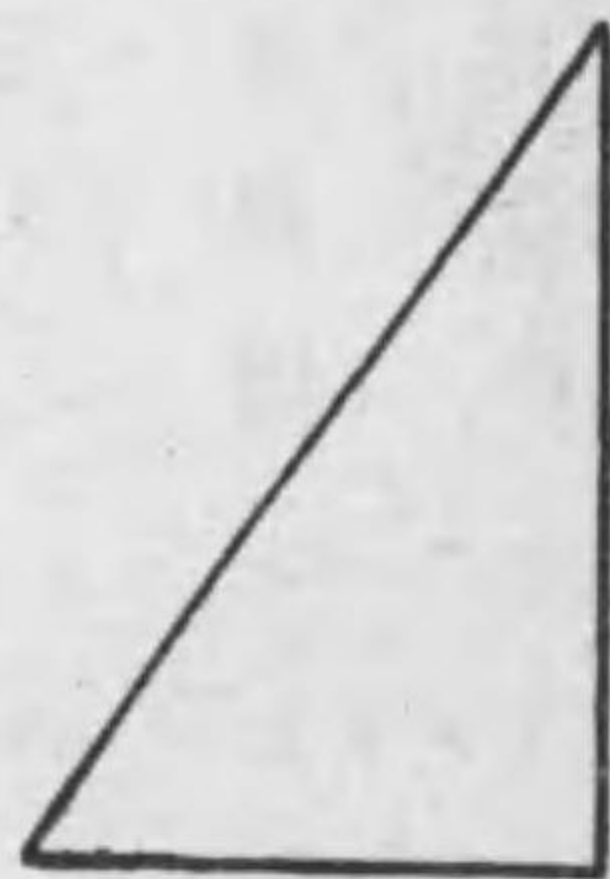
3 : 1 : 2 というように書く。

三つ以上の量の割合を比の形で書きあらわしたものを連比という。

勉強費をさらにわけると、左の図のようになる。これを連比で書こう。

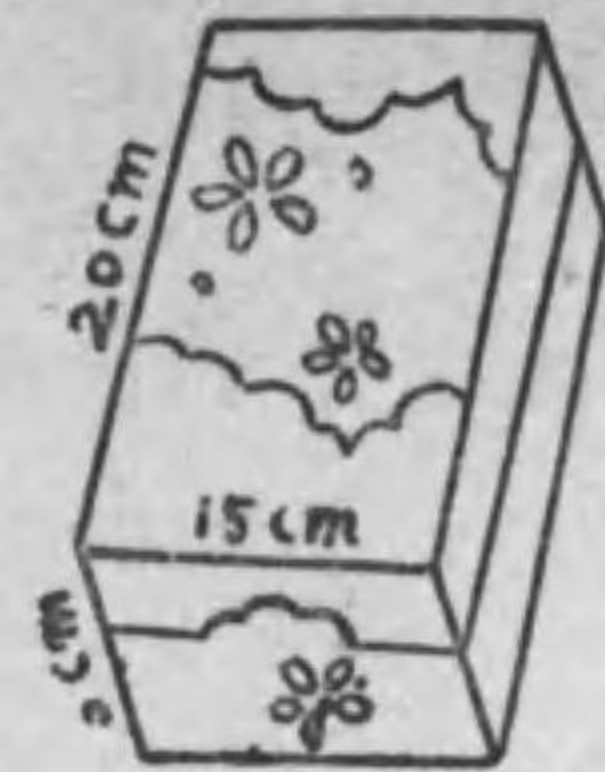


(2) 運動場などで直角を書きたい時に、なわ14mをわにし、5m、4m、3mのしるしをつけ、右図のような三角形をつくり、線を引けば正しい直角ができる。三角形の3つの辺の長さを連比であらわしてみよう。



(3) 私たちの生活の中で連比であらわせることがらがないだろうか。

(4) 私の持っている裁縫箱の大きさをはかってみたら、たて20cm、横15cm、高さ5cmであった。この箱のたて、横、高さの割合を連比であらわそう。



(5) たて、横、高さの連比が3:2:1の直方体の箱をつくりたい。高さを5cmとすると、たて、横はどれだけにすればよいだろう。

(6) ちょ金箱を開いて、ためたお金を郵便局へあずけに行った。私は120円、妹は90円、弟は80円、3人のあずけた金額を連比であらわしてみよう。

(7) 道子さんの昨日の生活。

午前6時 起床。

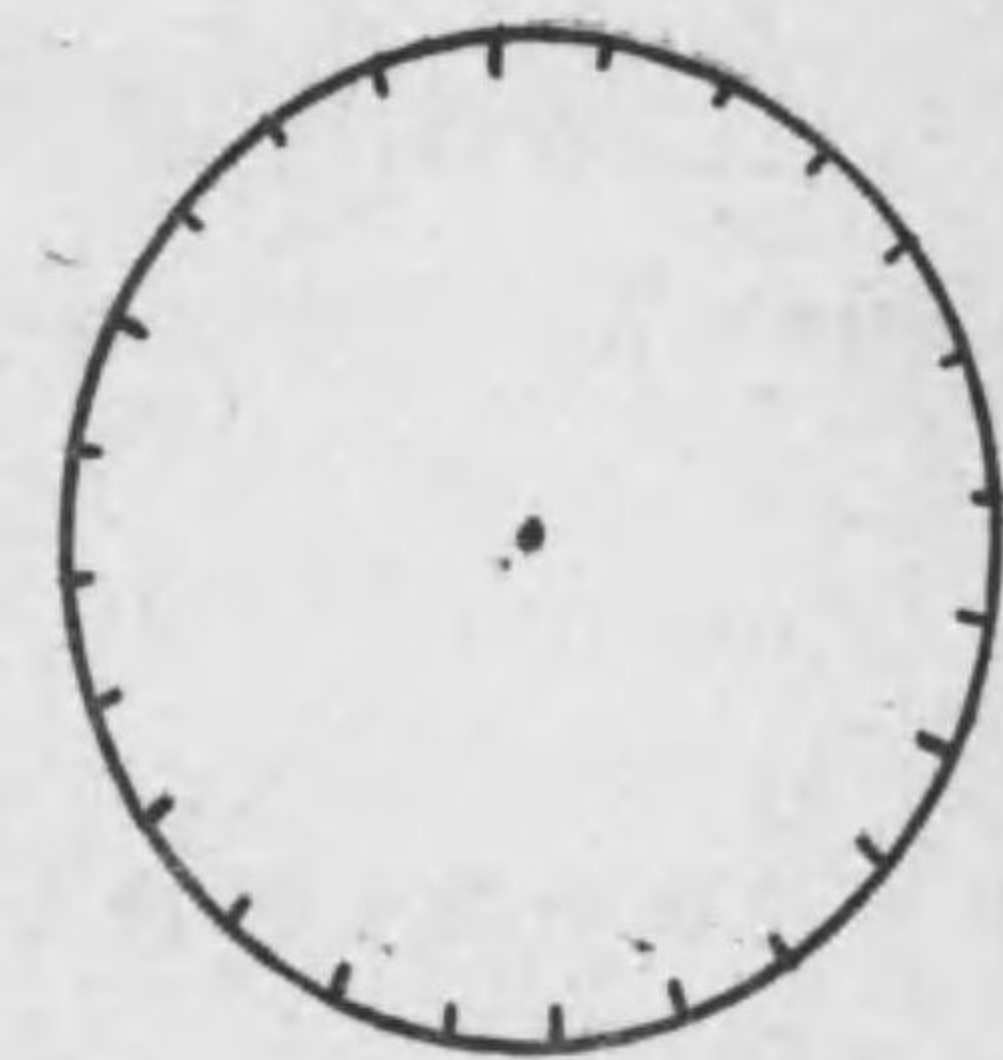
午前9時 学校始業。

学校での生活 7時間。

ねていた時間 9時間。

その他の時間 □時間。

学校と、ねていた時間と、その他の時間とを連比であらわし、つぎに右上に円グラフをつくってみよう。



【とびなわ】

なわとびのなわを買いにいった。なわの値段は1まき660尺で1379円40銭だそう。切賣りもしてやるというので1人分9尺の割で46人分買った。代金はいくらはらえばよいか。また1人分はいくらになるだろう。

(1) 下の計算をして後、百の位で四捨五入して一つの数ごとの概数をとって計算しよう。結果をくらべてみよう。

3452	3824	69232	7913803
2503	3148	8382	865472
6374	4557	20798	227647
9536	7324	43214	65097421
3291	5983	7685	1457026
+8604	+2892	+44820	+610283

86547	175867	548096	9388932
-46739	-49536	-37687	-3570953

(2) 答は百の位で四捨五入して、概数をとろう。

256 × 65	564 × 425	235 × 999
473 × 1001	936 × 750	830 × 830
3754 × 867	6008 × 615	7406 × 5768
5783 × 2076	4527 × 908	6395 × 8267

(3) 答は四捨五入して、小数第二位まで求めよう。

12.153 ÷ 15	3.032 ÷ 37	27.595 ÷ 35
211.11 ÷ 253	291.25 ÷ 25	76.637 ÷ 135
86.543 ÷ 286	900.54 ÷ 453	554.216 ÷ 278
44.044 ÷ 352	63.028 ÷ 379	832.196 ÷ 417

(4) つぎの計算をしよう。

$\frac{1}{3} + \frac{5}{9}$	$\frac{5}{8} + \frac{5}{18}$	$\frac{1}{6} + \frac{4}{5}$
$\frac{5}{12} - \frac{3}{8}$	$1 - \frac{9}{14}$	$\frac{11}{18} - \frac{7}{12}$
$\frac{1}{14} \times 8$	$\frac{2}{27} \times 9$	$\frac{7}{34} \times 4$
$\frac{5}{6} \div 5$	$\frac{7}{8} \div 4$	$\frac{8}{9} \div 3$

(5) つぎの _____ のところへ適当な数を入れよう。

5貫 = _____ 匁 4貫 = _____ kg

10 t = _____ kg 1升 = _____ l

30 kg = _____ 貫 1石 = _____ 斗

1段 = _____ 坪 1畝 = _____ a

1坪(歩) = _____ m² 3直角 = _____ °

5合 = _____ 升 3000 l = _____ kl

360° = _____ 直角 532坪 = _____ 段 _____ 畝 _____ 歩



(△は約)

[ちよ金]

(1) 私たちがちよ金したり、よ金したりするところは、

よ金にはどんな種類があるかしらべてみよう。

(2) ちよ金通帳(郵便局)

普通よ金通帳(銀行)

昭和	年月	揚戻金額	証印	預り金額	差引現在預り高
24	11 10			¥1,200,000	¥1,200,000
12	7	¥1,000,000			¥2,000,000

上の二つの図を見くらべて、氣のついたことを書きとめよう。

郵便局のちよ金通帳と、銀行のよ金通帳のちがいは、

通帳の記入が正しいかどうかをたしかめるにはどうすればよいだろう。

[よ金申しこみ書]

はじめて郵便局へちよ金する時は下のような申しこみ書に住所氏名を書き、印をおして出すと通帳をつくってくれる。

(貯第一号)

貯金預入申込書

郵便貯金預入致度此段申込候也

印 附 日	印	通帳 記号 番号
名 氏		住 所

此書面ハ他日貯金ノ携戻請求等ノ場合ニ照合ノ用ニ供スルモノデアリマスカラ明瞭ニ記載シ印鑑ハ鮮明ニ押捺シテ下サイ

下図は銀行のよ金申しこみ書である。

預金者貯蓄組合加入申込書
(代用現金収入傳票)

預貯

〇〇銀行 預金者貯蓄組合長殿	昭和 年 月 日 氏名 住所	貴組合規約承諾の上組合加入の申込をいたします	最初預入金 金	社 目 検 印
				複合預 内 貨 富 立 課
〇二重線の中だけ印記入願います				収入済印 記帳 起票

申しこみ書の記入方法を上の図で練習してみよう。

[テスト 7]



(1) 正夫, 茂, 博の三君が魚つりにいって, 正夫君は7尾, 茂君が5尾, 博君が8尾つった. 三人のつった数を連比で書いてみよう.



(2) 芳子さんの家の田, 畑, 山林の廣さの割合は左の円グラフの通りである. これを連比であらわそう.

(3) たて, 横, 深さ20cm, 10cm, 5cmの直方体の箱がある. たて, 横, 深さの割合を連比で書いてみよう.

(4) たて, 横, 深さの連比が1:2:3である直方体の横の長さが5cmであると, たて, 深さはそれぞれなんcmだろう.

(5) 三つの辺の長さの連比が3:4:5の三角形がある. 一番長い辺が6cmであると他の二辺の長さはそれぞれいくらになるだろう.

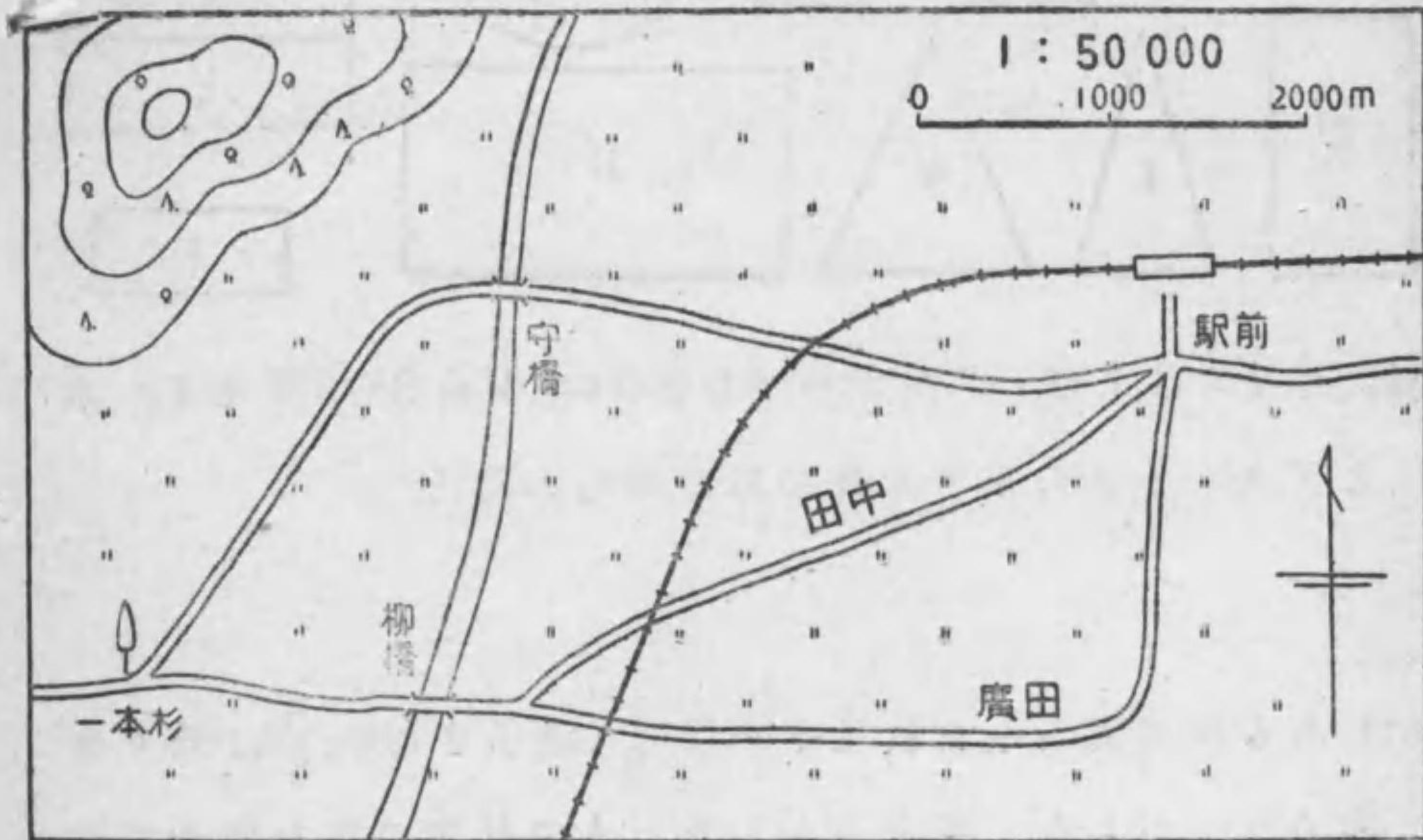
[テスト 8]

(1) つぎの計算をしよう.

$$\begin{array}{r} 25837 \\ \times 974 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 81.205 \\ \times 2408 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 173 \overline{) 30000} \\ \underline{1191} \\ 18090 \\ \underline{1130} \\ 67900 \\ \underline{5113} \\ 167700 \\ \underline{1511} \\ 166590 \\ \underline{1511} \\ 154490 \\ \underline{1511} \\ 33390 \\ \underline{3339} \\ 0 \end{array} \quad \begin{array}{r} 567 \overline{) 48.296} \\ \underline{1134} \\ 34956 \\ \underline{3378} \\ 11776 \\ \underline{1134} \\ 4336 \\ \underline{4251} \\ 85 \\ \underline{85} \\ 0 \end{array}$$

(2) 1斗は約18lである. 1lはいくらにあたるだろう.

(3)



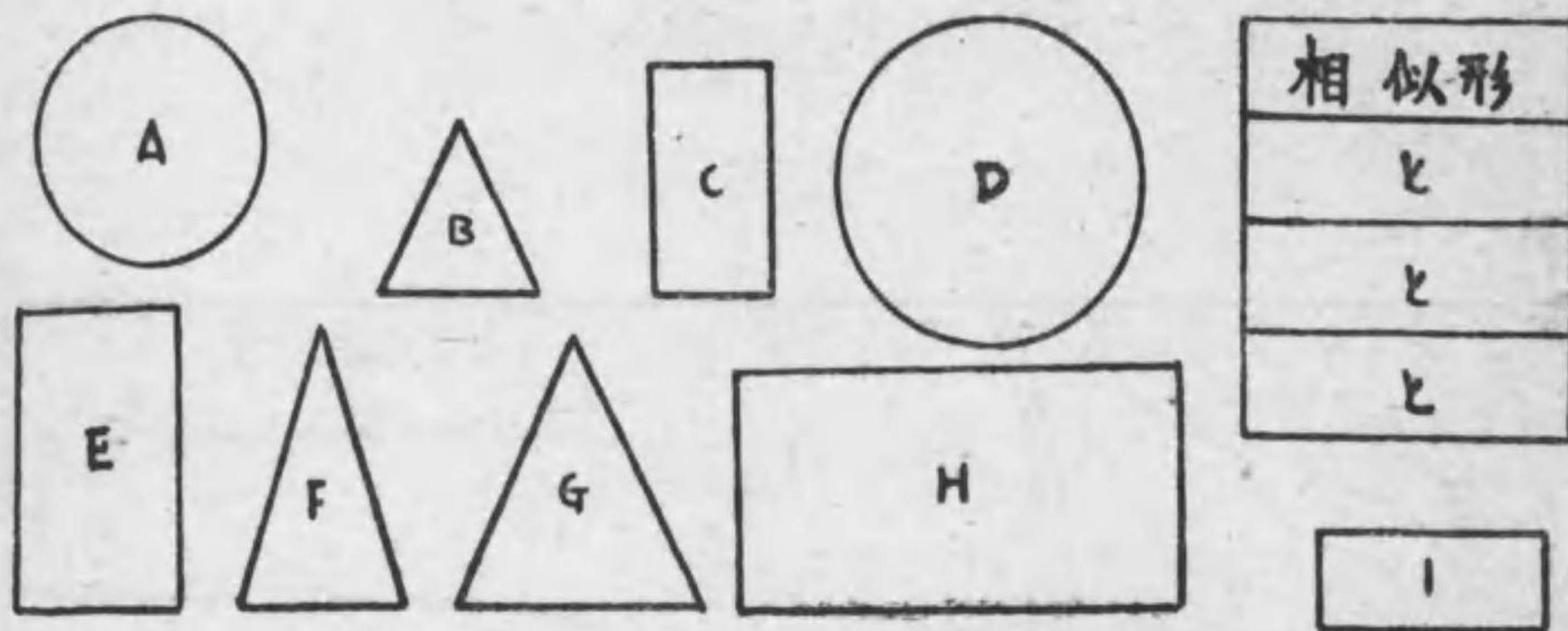
上の地図は, 1kmがなんcmにちぢめてあるだろう.

- 一本杉 $\xrightarrow{\text{守橋}}$ 駅前 道のりは何kmかはかってみよう.
- 一本杉 $\xrightarrow{\text{柳橋, 田中}}$ 駅前 道のりは何kmかはかってみよう.
- 一本杉 $\xrightarrow{\text{柳橋, 廣田}}$ 駅前 道のりは何kmかはかってみよう.

(48)

(1) 1段の田のとり方を長方形で三通り作図して、たて、横の長さを入れよう。

(2) 下の図を見くらべて相似形のものを表に書き入れよう。



(3) 水1ℓは1kg, アルコール500cm³が400gである。水とアルコールの重さを比の形であらわそう。

(4) ある田の麦ふみを秋子さんは $\frac{1}{8}$, 道子さんは $\frac{5}{8}$, 残りを和子さんがした。麦ふみをした三人の仕事の量を連比であらわそう。

六年第二学期指導要項

頁	題 目	要 項
1	数 字 練 習	正しく早く数字と記号を書く練習
2—5	休 重 測 定	既習の乗除及び分数加減の復習
6—9	す い か	分数に整数を掛ける 分数を整数で割る
10—11	物 の 量	1000ℓ=1Kℓ 石, 斗, 升, 合 1升=1.8ℓ
12—13	テ ス ト 1.2	1頁~11頁のテスト
14—15	買 物 帳	珠算加減の練習
16—17	えんそくの計画	地図で曲つた道のりをはかる
18—19	きょうどの廣さ	方眼を地図上にえがき, 方眼の数によつて面積をはかる
20—23	いろいろな問題	町段散歩(坪)1畝=1a
24—25	テ ス ト 3.4	12頁~23頁のテスト
26—27	いろいろな問題	既習教材の復習と面白い算数
28—29	店 ば ん	珠算加減の練習
30—33	木 の 高 さ	相似形について考える
34—35	館 尺	比であらわす
36—37	テ ス ト 5.6	既習の計算テスト 26頁~35頁のテスト
38—39	私 の 生 活 費	通比であらわす 円グラフを読む かんたんな比例計算
40—41	と び な わ	加減乗除の練習と単位の復習
42	ち ょ 金	貯金と預金についてしらべる
43	よ 金 申 し こ み 書	貯金預金申しこみ書の記入の仕方
44—45	し ゅ う 支 かんじ ゅ う	収支計算
46—48	テ ス ト 7.8.9	38頁~45頁のテスト 総括テスト

昭和24年8月25日印刷 昭和24年9月1日発行
算数ワークブック (6ねん 2がつき) ¥30.

著 者 京 都 算 数 研 究 会
発 行 者 京 都 教 科 書 出 版 株 式 会 社 代 表 取 締 役 掛 見 繁 松
京 都 市 左 京 区 吉 田 泉 殿 町 一
(電上1734 振替京都1504)
印 刷 所 中 村 印 刷 所 代 表 者 中 村 勝 治
京 都 市 下 京 区 猪 熊 通 梅 小 路 上 ル



終